

ダイヤモンドの可能性は無限大！ ダイヤモンドを研究開発する プロフェッショナル集団

SND

SND(品川区戸越、小野幹夫社長、03・3781・8146、<http://www.ind-dia.com/>)は、伸線用ダイヤモンドダイスの製造販売を主要業務として、昭和44年に創業したダイヤモンド工具専門メーカーである。以来、ハイテク機器と高度な熟練技術を駆使し、天然で一番硬い物質とされるダイヤモンドの加工に挑戦し、お客様のさまざまなニーズに応え続けている。

中でも、主力製品のダイヤモンド

ダイスは、線材料を設定された大きさに絞りこむ箇所に、「単結晶ダイヤモンド」や「ダイヤモンド」の粒子を高温・高圧で焼き固めた「焼結(多結晶)ダイヤモンド」を使用している。ダイヤモンドを超硬金属でマウントする高度な技術で加工した同社製品は、従来品に比べ、伸線量で1.5〜3倍、ダイス寿命で約3倍に達している。

(同社比)

同社では、金属バネを製造



ダイヤモンドを使ったコイルングピン



同社の主力製品ダイヤモンドダイス

するコイルングマシンのもっとも重要な部品であるコイルングピンを、世界で唯一ダイヤモンドを用いて製品化することに成功。長寿命であるだけでなく、ダイヤモンドの低摩擦係数により潤滑性が高いため、金属の焼き付け傷などの問題が発生しないという特性から、バネ形状の安定化および精度の向上を実現し、信頼性の高いバネ製造が可能である。

また、ダイヤモンドノズルと呼

ばれる、微粒化粧装置に使用される主要部品であるナノ化ノズルや、高圧洗浄・切断用、半導体リードフレームのバリ取り用などのウオータージェット装置のノズルも製作している。独自の焼結マウント技術によりすぐれた耐久性を誇るとともに、従来のノズルメーカーで成し得なかった高圧ダイヤモンドノズルのフラットジェット・パターンのノズル製作など、お客様の要望に柔軟に対応している。

今後も、ダイヤモンドを利用した新製品の研究開発に力を注ぎ、この魅力を世の中に広めていきたいと考えている。